

令和7年度 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

事業所名 プラチナ・グループホーム長岡京

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営理念、企業理念を各フロアに掲示。いつでも目が届くことで日常のサービス実践へとつながるよう心掛けている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域と繋がりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の薬局主催の歌声サロンへの参加、地域の方主催の折り紙教室への参加、認知症サポーター養成講座にて地域住民への施設見学案内の実施などグループホームの認知に向けた活動が出来た	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々と接してもらえる事で遠方に住んでいる私にとっては大変安心します</li> <li>・地域との交流はとても重要なことと思います。引き続きご尽力期待します。評価Aは項目や内容ごとに評価されたのでしょうか？昨年や一昨年と比べて良かったor良くなったのでしょうか？この評価はGH内スタッフの総意・ご意見でしょうか？</li> <li>・既存の取り組みに加えて、今年から一人暮らしの高齢者の交流の場として大根作りを始め、地域の一員として積極的に活動されている</li> <li>・色々な地域の活動に参加されている事ありがたいと思います。</li> <li>・歌声サロンへの参加ありがとうございます。今後もぜひ参加してください</li> </ul>		外部評価は年1回行っている。毎回の評価は管理者が職員、利用者様の様子を踏まえて項目ごとに総合的に評価している。今年1年間の活動を振り返ってどうであったかを評価し、結果去年より良かった項目、反省すべき項目が出てくる。GHは地域との交流が大切で、今年は一人暮らしの方との大根作りなど新たな活動が出来た。また昨年に引き続きボランティアの折り紙教室や歌声サロンなどへの参加も出来ている。このまま地域との交流を継続していきたい
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月ごとに運営推進会議を開催。運営状況、活動報告、各種委員会からの報告、事故報告書の結果報告等を行い、高齢介護課、地域包括、地域の薬局、自治会長様、家族様からのご意見を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動報告を写真付きで毎月頂くことで、伺うことがなかなか出来ない中、安心していきます</li> <li>・運営推進会議の結果については家族に内容を伝える事を検討願いたい。例えば要望がある家族に関してのみメール等で定期報告頂ければ、</li> </ul>		毎月のイベント時の写真と運営推進会議の議事録はキーパーソンに配布しており、また玄関にも議事録を設置しているためどなたでも閲覧可能である。キーパーソン以外のご家族様にもぜひ議事録を見て頂きたい。各委員会の報告もしており家族

				いただきサービス向上に役立 ている	GHの活動報告について知ることが出来る ・利用者の家族も参加され、家族の希望をしっかり受け止め、運営に活かされている ・報告書を拝見しています。様々な視点から書かれており勉強になります ・2か月に1回きっちり会議を開催されていてしっかり運営されていると思います		様だけでなく第三者の方からも意見も聞くことが出来ている。今後も色々な家族様に参加頂き様々な意見をもらえればと思う。2か月ごとの開催は大変との声もあり、実際に大変だと感じる。国で決められているルールのため2か月ごとの開催をしっかりと守っていきたい
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢介護課や地域包括支援センターには運営推進会議にて報告しており、会議を通して何か困ったことがあれば相談や助言をもらえる関係が出来ている。分からないこと等あれば直接窓口や電話にて相談もしている	・行政と連携して頂ける事で安心感が一層ましております ・記述の通りと考えますが、市町村との連携についても定期報告頂ければと思います。役所など公的な部門の対応、役割の把握や理解の一助になると思います ・ケアの悩みや対応方法、人員基準などその都度ご相談いただいている。行政としても顔の見える関係作りに努めていきたく ・市と連携頂いていることがありがたいです ・行政としっかりと連携が取れていると思います		行政には手続きや届出、加算関係など運営面での相談や問い合わせに日頃お世話になっている、小さな疑問にもいつも丁寧にご指導いただいている。ただ家族様に報告するほどの内容はあまりなく、会議での報告もほとんどしていない。過去には職員への横柄な態度、罵声が多い家族への対応や、施設では対応出来ない要求をされてどう対応すれば良いのかなど相談に乗って頂いたこともある、家族が特定されてしまうこともあり会議では報告していない。今後は連携した内容によっては報告も出来るようにしていきたい
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束廃止委員会を設置し、定期的にセンサーの必要性の見直しや研修を通じて身体拘束廃止への意識を高めている。安全の為玄関は施錠しているが不穏時には外出に付き添うよう拘束しない対応を取り込んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (5名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会、研修を年2回実施しており、声掛けや不適切ケアなどがないか振り返り見直しをしている。入浴時、更衣時には身体の観察を行い虐待の早期発見に務めている。		A. 十分にできている (3名) B. ほぼできている (2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	去年に引き続き後見人制度を活用されている方はいるが、全職員が制度を理解しているとは言い難い。今後学ぶ機会を作る必要がある			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約書、重要事項説明書などは主に家族様に不安の無いよう十分な説明、理解、納得を頂いている。改正の際にもその都度説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会時や運営推進会議でご家族様の要望をお聞きし、各ユニットリーダー、管理者とで話し合い、可能な限り運営に反映出来るよう努めている		A. 十分にできている (2名) B. ほぼできている (3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は日頃のコミュニケーション以外にも必要時は個別に意見や悩みを聞く機会を設けている。毎日記入する業務週報からも意見を取り入れている。現場の声や要望は管理者から事業部長にも伝え、必要により応じている			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務週報にて各職員の勤務内容や振り返りを把握している。改善が必要なら環境整備に向けて整備に務めている。処遇改善加算を給与に反映させている		A. 十分にできている (2名) B. ほぼできている (2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の知識、技術向上の為、研修へ参加する機会を確保している。また、能力に応じて個別で指導したり、周りがフォローすることで技術の向上にも努めている。		A. 十分にできている (2名) B. ほぼできている (2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者はグループホーム協議会にて市内の他施設との意見交換や交流の場がある。また法人内の他施設とは必要時にすぐ連絡を取れる体制である			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様と一緒に体操やレクリエーション、家事やおやつ作りなどを共に行うことで穏やかな生活が送れるよう支援したり、良好な関係が築けるよう努めている。寝たきりの方は支え合う事は難しいが穏やかな時間を共有していきたい			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様や親戚の方だけでなく、ご友人や元同僚、在宅時の近所の方なども面会に来られており、一緒に散歩にも行かれている。可能な方は自身で年賀状を書いて家族に送り大変喜ばれた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達はいないと思っていましたが母から聞きましたが友人が一度訪ねたとのことで大変嬉しく思います</li> <li>・GHとしては難しい項目と思います。認知度が低い方に対しては記述のようなご対応をされていると理解しました。面会の際に気軽に施設に伺うことが出来る環境は助かります</li> <li>・感染対策を行いながらできるだけご本人や家族が希望する形での面会の要望に応えられている</li> <li>・父の知人をいつも温かく迎えて下さり、そのご連絡もして頂いておりありがとうございます</li> <li>・歌声サロンでも元同僚の方との再会があり、お役に立てたかなと思っています</li> </ul>	無関係の方でなければどなたでも面会に来て頂いている。近所の方や昔の習い事の先生、部下やお弟子さんなども来られる。ご本人だけでなく、面会の報告を聞いたご家族にも大変喜ばれている。馴染みの場所との関係は難しいが、馴染みの方々との関係は途切れないよう支援を継続していきたい	

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様それぞれの暮らしへの希望を聞いたり日々の生活の中からも思いを汲み取る、又家族様からの意見も踏まえて、出来る限り意向に沿った支援を行っている			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様、家族様の意向を尊重したり思いをくみ取りながら、職員からの情報も元に介護計画を作成している。医療的ケアが必要な方には主治医や看護師の意見も反映させている。	・常に私たちの質問にも丁寧に返答頂き医療体制もしっかりしていて安心出来ます ・入居の際に GH に期待すること、入居者の過ごし方など要望を伝え、会話させて頂きました。今後は情報共有の意味として、年間の振り返りや計画について年に1度程度会話が出来ればと思います。 ・多職種と連携しながらより良いケアを考えられている ・父の様子を見ていて安心して過ごしているのが分かります ・ご家族としっかり話をされているように思います	A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様には面会時に色々話をさせて頂きそこでご意向なども取り入れている。先日家族様から相談の時間を作って欲しいと要望を受けすぐに対応させて頂いた、遠方の家族様のためゆっくりと話が出来て良かった。現場の職員だけでなく管理者との時間も今後は作れるよう工夫していきたい。医療面では往診時に主治医からの指示や助言を頂き必要によりプランに取り入れている
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子、プランに沿ったケアの実践、工夫した内容などを個別に記録している。サービス担当者会議や申し送り、連絡網を活用し、職員間での情報を共有、実践し介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の申し送りにて状況の変化や問題点を把握し、情報共有に努めている。転倒リスクが高くなれば早急なセンサーの設置や傾眠状況により主治医との定期薬の見直しの相談など、柔軟に対応している	・本人にとってより良い環境を整えて頂けていると思っています ・入居者の状態に応じた様々な対応・施策を進めて頂いていると思います。管理者様、職員様での対応に依存しております		今後も体調の変化や認知面での変化、環境の変化によりその方のニーズは変わっていく。その都度柔軟に対応出来るよう、引き続き情報共有をしっかりと行っていきたい

					<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の要望に柔軟に応えられている。職員同士コミュニケーションをとり、個別性を尊重したケアが行われている</li> <li>・父に何かあったらすぐにご連絡頂いており安心しております。ありがとうございます。</li> <li>・一人一人に寄り添った対応をされていると思います</li> </ul>		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>気候が良い時には散歩だけでなく、希望があればご本人様と一緒に買い物に行きお好きな物を買って頂く機会を提供している。地域の薬局主催の歌声サロンには毎月3名ずつ参加して頂いている。地域住民の方がボランティアで折り紙教室を毎月開催して下さい、様々な作品と一緒に作り楽しんで頂いている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外に出る時もある事は心の面でも非常にリラックスできると思うので助かります</li> <li>・左記の項目は入居者の状態によっては難しい内容かと。記述にある散歩や買い物等、認知のある方にとっては、心身ともにプラスであり刺激になるでしょう。スタッフの皆様には大変な事ですが期待します</li> <li>・折り紙ボランティアや歌声サロンなど入居者の生活がより豊かになるよう、地域とのつながりを大切にされている</li> <li>・最近マッサージのご紹介を頂きありがとうございます。何か不具合がある時にすぐにご連絡頂き、必要な物を提案頂き感謝申し上げます</li> <li>・様々な形で地域とのつながりを作られていると思います</li> </ul>		<p>拘縮が強くなってきている方には、訪問マッサージを提案させて頂いた、家族様が知らないサービス、情報を紹介していくことも大切だと思う。折り紙教室や歌声サロンなど現在利用している地域資源は今後も活用していきたい。また、社協主催の「地域住民との大根作り」のような新しい地域資源があれば積極的に参加していきたい</p>
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>入居後も在宅時の主治医に引き続き往診して頂いている。救急搬送時だけでなく、家族様だけでは不安な場合の受診も職員が付き添いをしている。希望者には協力歯科医の往診治療や歯科衛生士による口腔指導も受けられる体制がある</p>			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は安心して治療が受けられるよう、主治医や施設から情報を提供している。退院時には、施設に戻ってからの生活に向けて必要なケアなどを把握し、出来る限り病院と連絡を取り合い、スムーズに退院出来るよう支援している		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(4名) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている(1名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に重度化した場合の方針を説明している。終末期の可能性が出てきた場合にも家族様に意向を聞き、ホームで出来ることを改めて説明をしている。主治医、家族様、ホームとカンファレンスを行い連携をとりながら支援している		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(4名) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている(1名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変時、事故発生時に備えて応急処置マニュアルを作成し、研修で学んでいるが、訓練は行っていない。看護師による勉強会を行い実践力を身に付ける必要がある			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の火災訓練、災害情報システムを活用した地震の訓練を実施。地域との協力体制の構築はまだない。ご飯、汁物、水などの備蓄品は備えている。	<p>火災の際には左記のような体制をとってくれていて安心出来ます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の訓練の内容にもよりますが、スタッフだけで入居者全員が避難できる対策(ケーススタディと現状把握)を期待します</li> <li>・訓練の結果を踏まえて計画の見直しをされている</li> <li>・様々な症状の利用者さんの対応は大変だと思いますがよろしくお願いします</li> <li>・しっかりと災害訓練を実施されています</li> </ul>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(2名) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている(3名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年から災害情報システムを活用した訓練も取り入れている。年2回の訓練が必要で不備なく実施していきたい。火元は台所や洗濯室、奥のトイレなど設定を変えて行っている。火元の近い方から誘導としている。地域との協力体制は難しい

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の人格を尊重し丁寧な言葉使いを心掛けている。気になる時は個別や研修にて指導しているが改善しない職員も一部いるため今後の指導が課題。トイレ、入浴時には羞恥心に配慮しながら介助している。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない(2名) D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来るだけ本人のペースを尊重し穏やかに過ごして頂いている。利用者様の好みに合わせたレク活動や皆で楽しめるレク活動を提供しながら支援している			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備、片付けをしてもらう事はあまりない。食事中ゆっくりと楽しく食べられるよう会話、声掛けを工夫したり、音楽を流している		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない(1名) D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事形態は咀嚼、嚥下能力に合わせて刻み、ミキサー食、トロミを使用している。療養手帳に食事摂取量を記載し管理している。水分の入りが悪い方には特に注意して摂取を促している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後は口腔ケアを実施している。必要な方には介助し、自分で出来る方には見守りにて実施して頂き、残存能力を活用している。義歯、コップも定期的に消毒している		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な誘導の他、落ち着かれない時など、必要に応じて声掛けや誘導を行っている。排泄の有無も職員間で共有して次の誘導のタイミングを把握しながら失禁を減らせるよう支援している		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3日ごとに入浴支援をしているが拒否や体調、体力に応じて個々のペースでの入浴回数で支援している。必要に応じて足浴、清拭対応も行っている。季節によりゆず湯や菖蒲湯も楽しんで頂いている			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後は年齢や体調に応じ、居室にて休んで頂いている。定期的な寝具の洗濯、空調管理を行い良眠して頂けるよう環境の整備をしている			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	個人ファイルに薬表を保管しすぐ確認できるようにしている。臨時薬、変更時は薬表に付箋を貼り皆が把握できるよう工夫している。薬のセットミスや落薬が何度か発生しておりダブルチェック、服薬介助の徹底が課題。		Ⓐ 十分にできている(1名) Ⓑ ほぼできている(1名) Ⓒ あまりできていない(3名) D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事を一緒にして頂いたり、塗り絵や編み物、工作、体操、レクリエーション、カラオケ、散歩、買い物など日中が活動的に過ごせるよう楽しい時間を提供している。主に居室で過ごされている方にはラジオをかけたたり訪室時にはこまめな声掛けを心掛けている 季節ごとの行事も行っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母も気軽に訪問出来ると喜んでくれるくらいレクリエーション含めた明るい雰囲気を出して頂いている事に嬉しく思います。</li> <li>・入居者個人ご経験や特性が異なるため、大変なこと、ご支援になりますが継続をお願いします。笑顔になる取り組みです</li> <li>・季節の行事やイベントに積極的に取り組まれている。会議での報告や掲示されている写真から楽しい時間を過ごされていることが分かる</li> <li>・季節ごとに大部屋が飾られ季節感を出して下さっていて有難いです</li> <li>・季節のイベントなど色々と考えて利用者が楽しめるよう取り組まれています</li> </ul>		買い物が好きな方には余裕がある時に買い物介助を、編み物が得意な方には空いてる時間に編み物を、習字が好きな方には習字の時間など一人一人の楽しみ出来るだけ応じていけるよう引き続き支援していきたい。外出行事は頻回にできないため、施設内でもちゃんと季節感を感じて頂けるよう各ユニットの職員が毎月頑張っ部屋飾りの工夫を凝らしている。面会に来られた家族様に目で楽しんでもらっている。

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に個々の希望に応じられてはいないが、気候が良く、時間に余裕がある時には散歩に行っている。希望があれば買い物に行きお好きな物を買って頂く事もある。家族様との外出、散歩も楽しんで頂いている。今年は初めて初詣に出かけることが出来た	・私たち出来ない点をサポートして頂き本人も喜んでいると思う ・外出すること自体が大変でしょうが、刺激になりますので継続をお願いします。 ・職員体制が大変ななか、可能な範囲で外出機会を設けられている ・父の様子を見ているとニコニコしているので安心しております。 ・出来る範囲で外出もされていると思います	限られた人数の中での外出支援は大変だが、入居者にもご家族にも喜ばれる。今後も天気の良い日や時間に余裕がある時は積極的に散歩や買い物介助を行っていきたい。今年初の試みだった神足神社への初詣も毎年続けていけるよう体制を整えたい
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	原則お金の所持はして頂いていない。本人が希望された場合のみ家族様に了解を得て所持して頂いている。買い物支援の時には能力に応じて自身で支払いして頂くようにしている		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の携帯電話で家族様やご友人と話しされたり、利用者様からの架電の要望や家族様からの電話があれば取り次いでいる。今年は年賀状を書いていたいただき家族に届けた。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用の場所や動線には弊害となる物は置かないようにしている。季節に合わせた装飾や利用者様の作品、行事の写真等を飾り、季節を感じたり、見ていて楽しい空間作りを行っている。快適な温度保持のため換気や空調管理に配慮している。	Ⓐ 十分にできている(5名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関わりの中で利用者様の思いや願いを把握している。その情報を職員間で共用し、出来るだけ思いに沿えるよう支援している			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時のアセスメント、ご本人、家族様からの情報もとに、日々のケアに役立てている。また、習慣やこだわりを継続できるよう支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェック、看護師による定期的な健康観察や主治医の往診治療により安全な生活が送れるよう支援している。安全な環境整備にも努めている		Ⓐ 十分にできている(5名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ある程度はホームでの1日の生活リズムがあるが、習慣や体調、その時の気分に合わせた個々のペースで過ごして頂けるよう支援している			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で使用されていた食器類や趣味の物、絵や写真などお持ち頂き、馴染みあるものに囲まれて生活して頂けるよう支援している		Ⓐ 十分にできている(5名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の薬局主催の歌声サロンには毎月外出し参加しているが、他の地域イベントへの参加はあまりない。ホーム内では季節に応じた行事に参加して頂いたり、散歩には出かけている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節行事をして頂けると楽しく過ごしてもらえるので有難いです</li> <li>・地域イベントへの参加、外出は入居者にとって刺激になると思います</li> <li>・限られた人員で大変だと思うが、GH入居前の生活習慣や日課を取り入れた支援の工夫を続けて頂きたい</li> <li>・父の状態をよくご理解頂いており、スタッフの方々がよく話しかけて下さっているようで有難いです</li> <li>・3月に薬剤師会主催のイベントも案内させていただきます</li> </ul>		入居者の意向や希望によって催事に参加してもらうことはないが、買い物や散歩には出かけるよう努めている。今後もホーム内での行事には毎月楽しんでもらえるよう楽しい企画を提供していきたい

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	得意な塗り絵や編み物、裁縫など、集中出来る事やお好きなレク活動に参加して頂くことで楽しく過ごせるよう支援している				
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士の会話が楽しめるよう配席を工夫したり、職員が話題を提供して利用者様が生き生きと話されるように支援している。家事やレク活動に参加して頂くことで、日々の活動場面も得る事が出来ている			Ⓐ 十分にできている(4名) B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない(1名) D. ほとんどできていない	
48	本人が持つ力の活用	本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出が出来る方は地域の薬局主催の歌声サロンに参加することで地域の方との交流がある。又、近隣の方に折り紙ボランティアとしてホームに教えに来て頂き一緒に作品を作っている。秋からは社協主催で一人暮らしの方と合同で大根作りを始めた。	・いろいろな事を行って頂き他の方とも触れ合う機会も作ってもらえた事は大変うれしく思います。 ・会話が成り立たず、単独でしゃべり続けているなど、交流というのは難しいようだ ・地域の行事やイベントが少ないなか、地域にGHを知ってもらい、交流の機会を作ろうと取り組まれている ・常に季節感のある雰囲気作りをして頂き誠にありがとうございます。 ・歌声サロンへの参加ありがとうございます		寝たきりの方など地域との交流が難しい方々もおられる。歌声サロンでは毎月3名ずつ参加しているし車椅子の方も参加できる。参加したほとんどの方が歌を楽しまれている。自身で折り紙を折れなくても一緒に折ったり、見学したり交流の機会はある。大根作りでも作業はできなくても近くで見えて楽しんで頂ける。入居者の能力に合わせた交流の機会を作っていきたい	
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全入居者への実施が出来ているわけではないが、能力に応じて歌声サロンの参加や折り紙ボランティアなど地域との交流の場を提供している。ホーム内での行事では全員が参加出来るよう工夫しており、体操、カラオケなど日々の交流でも楽しめるよう努めている。職員や家族様、他の利用者様に見守られながら、寂しい思い	・家族として行事やイベントをしてもらえると認知症の進行も少しはゆるむとも思いますし、本人が楽しく過ごしてもらえるので大変感謝しています。ありがとうございます ・GHの皆様のご支援のおかげで日々過ごせている。様々なイベント・行事を楽しんでいる様子。頭や身体が思い通りにならないことが多くなっている中で皆様への感謝を常に言葉にしている。面会時にはスタッフの皆		Ⓐ 十分にできている(3名) Ⓑ ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出介助や行事の企画など楽しみに関する取り組みは入居者にもご家族にも大変喜ばれている。施設に居ながらも地域との交流、季節感を味わえる事で入居者が心穏やかに暮らして頂ける事を目指して来年も充実したサービスの提供をしていきたい

				<p>をせずに安心して楽しい生活を送って頂けるよう心掛けています</p>	<p>様との会話について時々話をしてくれている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人が安心して暮らせるよう、本人、家族の声を受け止め、寄り添った支援をされている</li> <li>・貴グループホームのように庭がある程の広さがあり季節感を出して頂いており、その写真をご送付頂き有難いです。今後ともよろしく願いいたします。</li> <li>・歌声サロンへの参加ありがとうございます。薬局としても他に何かイベントが出来ないか考えていきたいと思っています</li> </ul>		
--	--	--	--	--------------------------------------	---	--	--